## てんかん発作に対するアクションプラン(発作治療計画)

現在、以下の者は、(けいれん・てんかん)のため通院治療を受けています。 以下の情報を確認の上、発作時の対応や日常生活の留意点についてご配慮をお願いいたします。

なまえ(	)生年月日(	)記載日(	
介護者のなまえ/連絡先(		/	
緊急連絡先(連絡先名	/ 電話番号	/ 本人との関係	)
1 (	/	/	)
2(	/	/	)
3 (	/	/	)

医療提供者のなまえ/連絡先(

## 発作の情報

発作をおこしやすい条件(誘因)				
発作のパターン	発作のパターン(持続時間、頻度など)			
発作のタイプ(あてはまるものすべてにチェック)				
□ 脱力発作	□ 欠神発作	□ 強直発作	□間代発作	□ 焦点意識減損(複雑部分)発作
頭が 筋肉の下がる 緊張が低下・ 消失する 前かがみに なったり倒れたりする	脳全体に 目を素早く回すおこる まぶたが ひくびくする せいし 空想と混同した視線 されることがある	からだが 口を固くかたくなる 食いしばる 失禁 背中を反らせる	だ液が泡立つ ガクガク とした動き まばたき	脳の特定の 領域でおこる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
メモ				

普段服用/使用しているお薬(てんかん/けいれんで飲んでいる/使用しているお薬)

## 緊急性を要する場合の対処法

該当する番号に○をつけてください。

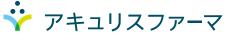
緊急対応を要するタイミング:

- 1.介護者に緊急連絡
- 2.発作のタイプによって、抗けいれん薬(レスキュー薬)の投与…右ページ黄信号参照
- 3.救急搬送を手配…右ページ赤信号参照
- 4.医師に連絡:
- 5.その他:

発作時の対処法	5			
●●● 基本的な	<b>以対処法</b>			
(				)がおきた場合、
以下の対処をおこ	なってください。			
発作の時間をはかる	そばで見守る	安全を確保する	横向きに寝かせる	記録する(録画など)
Ŭ <b>%</b> \$0.	×=	×=	×=	×=
	1	1	-	1
●●● 抗けい≯	れん薬(レスキュー薬	(1) の投与		
(	#\#160\# \.	茶の切にたかった	マノギナル	) がおきた場合、
上に記載の基本的	な対処法とレスキュ 	一薬の投与をおこな	ってくたさい。	
スピジア		その他		
/ / 1	□( )ma			

●●● 救急搬送の手配	
以下のようなことがおきた場合	すぐに救急搬送を手配してください。
<ul> <li>呼吸抑制のリスクがあると医師に判断されている</li> <li>いつもとは違うと感じる</li> <li>スピジア投与後、発作がおさまらない</li> <li>呼吸の回数が少ない、浅い、またはとまった</li> <li>発作がおさまった後も唇が青い状態がつづいている</li> <li>2回目のスピジアを投与した後に発作がふたたびおきた</li> <li>上記にあてはまるものはないが必要性を感じる</li> </ul>	指定の搬送先病院がある場合 病院名 連絡先
×=	医療提供者のなまえ/連絡先

医療	機関(			) 主治医()	
(保証	護者署名※)	保護者(		)※保護者以外への使用依頼時に署名	
日	付(	)年(	)月(	) 日	
				Epilepsy Foundation. Acute-seizure-action-planを参考に一部改変	



その他の連絡事項

□ 片方の鼻に1回 □ 両方の鼻に1回ずつ